

アパレル新聞

発行者
牛丸瞭子

夏に電車に乗っていて寒すぎたり、反対に冬に車内が暖かすぎて気分が悪くなった事はないでしょうか？
そんな時この服が1枚あれば大丈夫！
いつも衣服の内を18℃～22℃に保てくれる夢のせいの誕生です。



これは、植物の葉の気孔を参考に、暑い時はせいの気湿気を含み、せいの目をおし広げて水分を蒸発させ、反対に寒い時は、せいの体、目が閉じるものず。これにより、体感温度は、ほぼ20℃前後、湿度も、45%程度に保たれています。



一定の体感温度
自在な長さ

色も、染料を使うのではなく、せいの厚さを何千カ所も、限りなく不均等にする事により、光の干渉・回折・散乱によって、千通りの発色を可能にしました。せいの自体に色はついていないけれど、ちよとプリズムを通して見える七色をいろいろな割合で組み合わせる様なもので、自在な色を演出できます。照明の明るいパーティ会場では、光によって模様を浮き出

千通りの色



驚かす事もできます。

一枚でオールマイティ

今まで喪服といえば葬儀か式にしか使えませんでした。か、このせいの開発により、T・P・Oに合った服を自分でアレンジできる様になったのです。サイフにもダンスにも地球にも優しいせいの登場です。KYまわりの空気を鎮んで、YKあな自身で最適な服を

させ、華やかなドレスに、また、室内の暗い葬儀の会場では喪服としても使用できます。また、動物の保護色を参考に、カメレオン型迷彩カラーを選択すれば、透明人間の様周囲にとけ込む事も可能です。ライオン型攻撃色をとって不意に相手を驚かす事もできます。

でこぼこ面の光干渉